

記入例（特別徴収継続の場合）

市町村長殿 令和3年9月××日提出		給与支払者 特別徴収 （）	所 在 地 〒 〇〇市△△町***番地		年度 ①. 現年度 2. 新年度 3. 両年度	特別徴収義務者 指 定 番 号 7654321	宛 名 番 号	所 属 総務課	氏 名 唐津 一郎	電 話 〇〇〇〇-***-**** 内線（ ）
氏 名 唐津 花子			個人番号 又は法人番号 〇〇株式会社		担連 当 者 先	異 動 の 事 由 1. 退 職 2. 転 職 3. 休 職 4. 死 亡 5. 支 払 少 額 ・ 不 定 期 解 散 6. 合 併 7. そ の 他 （事由・理由）				
フリガナ カラツ ハナコ	氏 名 唐津 花子	生年月日 〇年 〇月 〇日	（ア） 特別徴収税額 （年税額）	（イ） 徴収済額	（ウ） 未徴収税額 （ア）－（イ）	異 動 日 R3 年 9 月 30 日	異 動 の 事 由 1. 退 職 2. 転 職 3. 休 職 4. 死 亡 5. 支 払 少 額 ・ 不 定 期 解 散 6. 合 併 7. そ の 他 （事由・理由）		異 動 後 の 未 徴 収 税 額 の 徴 収 方 法 1. 特別徴収継続 2. 一括徴収 3. 普通徴収	
個人番号 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	受給者 1月1日 現在の住所 〇〇市△△町◇◇◇番地		12,000 円	6 月から 9 月まで 4,000 円	10 月から 5 月まで 8,000 円		2 1. 退 職 2. 転 職 3. 休 職 4. 死 亡 5. 支 払 少 額 ・ 不 定 期 解 散 6. 合 併 7. そ の 他 （事由・理由）		1 1. 特別徴収継続 2. 一括徴収 3. 普通徴収	
異動後の 住 所 〇〇市△△町□□□番地									忘れずに記入をお願いします。	

1. 特別徴収継続の場合

新しい勤務先 （特別徴収義務者）	特別徴収義務者 指 定 番 号 （新規）	法人番号 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	所 属 唐津 次郎	唐津 次郎	受給者番号	納入書の要否 （新規の場合のみ記載）	1 右から 番号を 記入
所 在 地 唐津市△×町111番地	フリガナ	氏名又は名称 株式会社△△△	担当者 連絡先	電話 （〇〇〇）△△-*** 内線（□□□□）	新しい勤務先へは、月割額1,000円を 10 月分（翌月10日納入期限分）から 徴収し、納入するよう連絡済みです。	1 右から 番号を 記入	1. 必要 2. 不要

2. 一括徴収の場合

理由 1. 異動が令和3年12月31日までで、一括徴収の申出があったため 2. 異動が令和 年1月1日以降で、特別徴収の継続の申出がないため	徴収予定月日 月 日	徴収予定額 （上記（ウ）と同額） 円	左記の一括徴収した税額は、 月分（翌月10日納入期限分）で 納入します。
--	---------------	--------------------------	--

3. 普通徴収の場合

理由 1. 異動が令和 年12月31日までで、一括徴収の申出がないため 2. 令和 年5月31日までに支払われるべき給与又は退職手当等の額が未徴収税額（ウ）以下であるため 3. 死亡による退職であるため	※市町村 記入欄
--	-------------